

給与計算代行料金1/2

ASPで、1人3万円

給与計算代行最大のペイロール（東京・江東、湯浅哲哉社長）は、中堅・中小企業向けにソフトの期間貸し（APS）方式を使った給与計算代行サービスを始める。導入費は二百万円、従業員一人当たり年間三万円で提供するなど通常のオーダーメイド型サービスに比べ費用は半分以上で済むという。四月からの一年間で十九社への提供を見込む。

プロビジネスで提供する主なサービス

| | | |
|-------|-------------------------------|----------|
| 計算業務 | 申請・管理・サービス | 社会保険関連※ |
| 給与・賞与 | 従業員向けコールセンター | 労働社会保険業務 |
| 年末調整 | 人事関連申請・承認作業 | 月額算定・変更 |
| 通勤費 | 給与明細書発行 | 年度更新 |
| 昇給差額 | 人事等発令 | 社員直接対応 |
| 退職金 | 財形・生損保等窓口 給与・賞与仕分け 勤怠管理 | — |

（注）※は提携社労士事務所が対応

ペイロール、中堅・中小向け

新サービスは「プロビジネス」。ネットが使える環境があれば利用できる。これまで同社が蓄積してきた二百社以上の事例を基に、モデルプランを絞り込むことで低価格化を実現した。

従業員はペイロールのホームページにアクセスする。パスワードで管理させた個人用ページで異動や年末調整などの申請ができるほか、給与明細も閲覧できる。

同様に企業側もホームページから申請の承認などを行うだけで、実際の計算は一切、ペイロール側が引き受ける。

労働・社会保険に関してもペイロールの提携先

の社会保険労務士事務所がサービスを提供する。月額算定や更新などもプロビジネスの導入で一貫してアウトソーシングが可能。従業員からの給与明細や年末調整、社会保険などの問い合わせに際してもペイロールのコールセンターで対応できるようにする。

ペイロールは従来、おおぞら銀行や東海東京証券など従業員が一千人を超えるような大企業向けに、各社の人事・給与制度に合わせたオーダーメイド型の給与計算代行サービスを提供してきた。新サービスは主に従業員数が二百人から五百人規模の企業を対象に提供していく方針だ。一年間で十九社、六千人弱への導入を目標にしている。